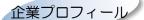
# 改善実践事例【株式会社ロイヤルホテル】



マニュアルNo. 1 5Sによる作業のムダ・ミス削減

■ 会社名:株式会社ロイヤルホテル

■ URL : http://www.rihga.co.jp/

■ 業種・業務内容 :ホテル・旅館

■ 本社所在地:大阪府

■ 従業員数:1,578名

## 取り組み背景

ホテルの宴会業務は婚礼も含めすべてがお客さまごとのオーダーメイド。繁閑(忙しさ)の差も大きく、ムダを省く品質管理と作業負荷の軽減に製造業の管理ノウハウを導入、検討の余地があった。

### 取り組み目的

作業環境を整備することで、作業品質を向上させる。

#### 取り組み概要

5S運動(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)を取り入れ、作業環境改善を行う。

## 取り組み内容

1.「5S活動」を推進するためのテキスト作成。

ポイント: 5S活動の社内啓蒙と作業環境整備実践。

2. 「5S活動」の実践

(1)5S運動の対象決定 : 現状分析、把握(写真・ビデオに残す)。

(2)対象内管理物のリストアップ: 捨てる勇気を持て!

(3) 不用品・不急品の整理 : 廃棄作業 保管場所の番地化 定数是正。

(4)整頓: 定数管理 わずかな隙間や棚上のスペースに置かない工夫。

(5) 清掃: 仕組み作り スケジュール管理。

(6)清潔 : 実施 見直し 再実施 定着化のサイクル。

(7)しつけ: 管理責任者の制定 チェックシート 5S会議の定例化。

【5Sの定義】

整理: 必要なものと不要な物を区別し、不要なものを処分する。

整頓 : 必要なものを使いやすいよう置き場を決める。

清掃: 日常的に清掃する仕組み(いつ、誰が、どこを)を作る。

清潔 : 整理・整頓・清掃した状態を維持する。

しつけ:決められたことを正しく守る習慣をつける。

<社内テキスト「5S活動の手順」 抜粋> <5S活動計画マップ 抜粋>















#### 成果

■ 職場環境が整った。 : 導線確保 作業効率向上 ES(従業員満足度)向上。

■ 仕事がやりやすくなった。: 作業スピード計測値 約17%向上(平均値)。

■ 社員に業務効率化を考える習慣がついた。

■ グループホテル、他部門への波及。